

宮崎大学教育学部

就職委員会ニュース

「羽化」 — 次のステージへ —



平成12年に発行した第1号から数えて第28号目 令和8年度の「就職委員会ニュース」をここにお届けいたします。小誌が保護者、学生及び大学の連携の一助となれば幸いです。



今年も、就職委員会ニュースとして、就職に関する最新の情報等をお届けいたします。

はじめに、令和7年度教育学部卒業生の就職状況についてご報告いたします。就職率は4年連続の100%となりました。また文部科学省より提出を求められる「教員就職率」については、80.7%（前年度85.04%）でした。本学部生の教員採用試験受験率は87.3%（前年度88.2%）となりました。そして、3年次受験の希望者68名（前年度43名）と増えております。一部、前年度より低下している数値もありますが、3年生受験者が大幅に増えており、全国的な教員志望者減少という深刻な問題の中、本学部生の多くが早い段階から教職への意欲をもち、教員採用試験に取り組んでいることを示す数値であると考えています。

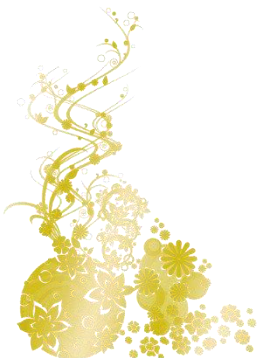
また、令和9年度（令和8年度実施）の宮崎県教員採用選考試験では、いくつかの重要な変更が行われました。募集時期・申請方法が変更されたほか、新たに併願が可能な受験区分・教科が増え、受験生の選択肢が広がりました。また、小学校教諭等（全教科・特別支援）の第二次選考における英会話が廃止されるとともに、中学校・高等学校の一部教科では専門試験の問題が共通化されるなど、試験形式にも変化がありました。さらに、キャリアチェンジに伴い免許を取得する方向けの採用猶予規定が新設されたことも注目すべき点です。こうした制度変更を学生がしっかりと把握した上で受験に臨めるよう、本委員会では情報提供と支援体制の充実に努めてまいります。

最後に就職委員会の今年度の取り組みをご紹介します。

〔4月〕在学生オリエンテーション、外部講師による教職対策講座、協同出版(株)オンデマンド形式教採対策講座、〔5月〕幼稚園就職ガイダンス、教師力向上講座、〔6月〕マナー講座、〔7月〕ハラスメント防止研修、木犀会による教員採用第2次選考試験対策講座、〔10月〕教職ガイダンス、教職パワーアップ集中セミナー、〔11月〕本学教員による教職対策講座、〔1月〕自治体別教員採用試験説明会、教員採用試験全国模試

就職委員会としましては、学生さんの要望に応えながら、教員就職に向けて真摯にサポートして参りますので、引き続き、保護者の皆様のご支援を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

就職委員会 委員長 境 泉洋



就職全般



区 分	卒 業 生	進 学 者	教 員											
			小学校		中学校		高校		特別支援		幼稚園		小計	
			正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時	正 規	臨 時
学 校 教 育 課 程	126	15	42	4	25	5	3	1	6	1	2	0	78	11

区 分		公 務 員		情 報 通 信 業	支 教 育 ・ 学 業 習	法 務	金 融 業	同 印 関 連 業 ・	娯 楽 ・ 生 活 関 連 業 ・	サ ー ビ ス 業 ・ 宿 泊 業 ・ 飲 食 業	郵 便 業 ・ 輸 送 業	左 記 以 外	準 就 職 中 ・ の 進 学	小 計	合 計
		正 規	臨 時												
学 校 教 育 課 程		8	0	1	1	1	1	1	1	2	1	1	4	22	126

<宮崎県教員採用試験の校種ごとの倍率(過去4年間の推移)>

採用年 校種	令 和 5 年 4 月 採 用			令 和 6 年 4 月 採 用			令 和 7 年 4 月 採 用			令 和 8 年 4 月 採 用		
	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率	受験者数	採用者数	倍率
小 学 校 教 諭	279	152	1.8	245	168	1.5	228	192	1.2	183	159	1.2
中 学 校 教 諭	318	90	3.5	285	78	3.7	264	81	3.3	242	105	2.3
高等学校教諭	298	56	5.3	266	46	5.8	263	49	5.4	259	61	4.2
特別支援学校 教 諭	119	39	3.1	105	30	3.5	88	32	2.8	90	34	2.6

<宮崎県の令和7年教員採用試験(令和8年4月採用)教科ごとの倍率>

	教 小 学 論 校	中 学 校 教 諭										
		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 体 育	技 術	家 庭	英 語	計
受 験 者 数	183	15	46	46	9	9	5	66	1	2	43	242
合 格 者 数	159	12	25	23	8	5	4	13	1	2	12	105
倍 率	1.2	1.3	1.8	2.0	1.1	1.8	1.3	5.1	1.0	1.0	3.6	2.3

	高等学校教諭														
	国語	日本史	公民	世界史	地理	数学	化学	生物	物理	保健体育	音楽	書道	英語	家庭	情報
受験者数	13	3	6	5	6	44	13	17	5	54	3	3	19	4	11
合格者数	9	1	1	2	1	6	1	2	1	5	2	1	5	1	2
倍率	1.4	3.0	6.0	2.5	6.0	7.3	13.0	8.5	5.0	10.8	1.5	3.0	3.8	4.0	5.5
	高等学校教諭													合計	特別支援学校教諭等
	栽培	畜産	食品	機械	電気子気	建築	土木	化学工業	インテリア	商業	機械関係	裁食培品	福祉社		
受験者数	7	1	4	5	5	1	0	1	0	22	1	2	4	259	90
合格者数	3	0	1	5	4	0	0	0	0	4	1	1	2	61	34
倍率	2.3	-	4.0	1.0	1.3	-	-	-	-	5.5	1.0	2.0	2.0	4.2	2.6

教職について

『教職』就職活動の流れ

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1・2年	自己の適性分析 ボランティア体験・サークル活動											
3年	受験予定自治体の要項・過去問を入手する 教職パワーアップ集中セミナー 協同出版及び外部講師による教員採用試験対策講座 教職関係の本・雑誌などを読む 小論文対策 今年度の問題分析・先輩に話しを聞く 文部科学省のホームページを確認											
4年	受験自治体のホームページを確認 教職対策講座											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
公立学校教員採用選考試験スケジュール	募集要項配布 電子申請 一次試験 一次試験合格発表 二次試験 二次試験合格発表 採用候補者名簿に登録 募集要項配布 公立学校教員として赴任											



令和9年度（令和8年度実施） 教員採用選考試験 主な変更点 宮崎県編

『宮崎県公立学校教員採用選考試験実施要項』より抜粋

1. 募集時期等の変更

募集時期や申請方法を変更しました。

2. 併願受験について

新たに、併願が可能な受験区分、教科が増えました。

3. 小学校教諭等（全教科、特別支援）における英会話の廃止

小学校教諭等（全教科、特別支援）の第二次選考試験における英会話を廃止しました。

4. 一部教科の問題共通化

中学校教諭等及び高等学校教諭等の一部の教科等について、専門試験を共通問題（学習指導要領からの出題等、一部、校種別の問題）としました。

5. キャリアチェンジに伴う免許取得のための採用猶予規定について

キャリアチェンジに伴いこれから免許を取得する方向けの採用猶予規定を設けました。

令和9年度（令和8年度実施）宮崎県公立学校教員採用選考試験における主な日程について（大学3年生チャレンジ受験実施を含む）

1. 出願期間

各自治体の変更点については、
各県の実施要項やホームページ
で確認できます。

(1) 一般選考試験

電子申請システムによる登録期間 令和8年4月1日（水）～4月30日（木）正午

(2) 特別選考試験

電子申請システムによる登録期間 令和8年4月1日（水）～4月27日（月）正午

2. 第一次選考試験の日程

令和8年6月14日（日）

3. 第二次選考試験の日程

令和8年7月25日（土）～8月2日（日）



大学生3年生チャレンジ受験

同日（6月14日）に実施します。受験内容は教職教養となります。

合格者については、令和10年度（令和9年度実施）宮崎県公立学校教員採用選考試験の第一次選考試験の、教職教養受験が免除となります。

大学院修士課程在籍者又は進学者に対する特例（宮崎県）



大学院修士課程又は専門職学位課程（教職大学院）に在籍 又は 進学する第二次選考試験合格者の採用時の特例扱い について

採用内定者が、教員としての資質及び能力の向上を目的として大学院の
修学継続又は進学を希望する場合、本人の申し出により、要件を満たした者には
「名簿登載による1年間又は2年間の採用延期」を認める。

※詳しくは、教員採用選考試験実施要項に掲載がございます。

※宮崎県以外については、各都道府県の公立学校教員採用試験実施要項等でご確認ください。

現況について

令和8年度実施 教員採用試験 一次試験合格状況

※延べ数

	受験者数	一次試験 合格者数
4年生	111	101
3年生チャレンジ受験	68	60

教職に関する講座の紹介

幼稚園ガイダンス R8.6.10



木犀会(教育学部同窓会)による
二次対策講座 R8.7.16



井之上先生による教員採用選考試験の教職教養及び
二次対策講座 R7.11月~R8.8月 計127コマ実施



学部・大学院の実務家教員による
「教師力向上講座」R8.5~7月 計73コマ実施



教職パワーアップ集中セミナーR7.10.29、11.12



教員採用選考試験 教職教養講座

令和7年度から学部教員による教職対策講座に加えて、新たに協同出版株式会社のオンデマンド形式の教職教養講座を実施しています。

対象は、教育学部2・3・4年・大学院生になります。

<講座内容>

教職教養対策 8コマ

原理2コマ、法規2コマ、学習指導要領1コマ
心理1コマ、時事1コマ、教育史1コマ

動画で学ぶ
オンデマンド講座

自分のペースで
繰り返し学習！

<配信期間>

9月中旬～7月末予定

無理なくスタート！
最後までやりきれる！

受講料は無料。テキスト代のみで受講できます

<テキスト>

2028年度版 ペアブックシリーズ

<教職教養対策>

教職教養の要点整理 1,760円

教職教養の予想問題 1,760円

教職教養対策では、「要点整理」を使いますが、ステップアップの教材として「予想問題」の購入をお勧めいたします。



教員採用選考試験対策を始めるきっかけにもなると思いますので、みなさん、積極的に声をかけあって受講し、合格を目指しましょう。

教職以外の就職について



就職活動の流れ『公務員』

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年	・ 教養試験対策として大学入試共通テスト程度の基礎学力を維持する（～4年）											
2年	・ 「教養試験と専門試験」がある公務員（主に県職員・国家一般職）を目指すのか、「教養試験」だけの公務員（主に警察・市町村職員）を目指すのか進路を決定する ・ 各種の参考書や受験雑誌を購読して受験勉強を始める											
3年	・ 予備校の集中講座に参加する等して実力向上を図る											
4年	・ 受験先を決めて勉強に集中する											

就職活動の流れ『企業』

学年 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1・2年	・その日の新聞を読む ・TVニュース・ニュース解説などを見る ・幅広い読書週間を身につける ・部活動やボランティア活動に参加する											
3年	・自己分析・自己理解（7・8月） ・業界・就職研究（8～10月） ・業界・企業選択（11月・12月） ・志願動機形成（1・2月） ・資料請求（1月～） ・企業セミナー（企業説明会）会社訪問											
4年	・採用試験 ・採用内定・採用内定の承諾または辞退、受験結果を教務・学生支援係に報告											

主な就職先（公務員）

（令和6年度卒業生）

宮崎県庁
都城市役所
国富町役場
三股町役場
佐々町役場

（令和7年度卒業生）

宮崎県庁
福岡県庁
鹿児島県庁
吹田市役所
春日市役所
鹿屋市役所
福岡労働局
航空自衛隊

主な就職先（企業）

（令和6年度卒業生）

株式会社MJC、社会福祉法人げんき
TOBASE Island Works協同組合
株式会社石田コーポレーション
オリゾンシステムズ株式会社
株式会社ヒトカラメディア
明治安田生命保険相互会社
株式会社LEPONEエンターテイメント

（令和7年度卒業生）

学習塾イノセント
国立大学法人宮崎大学
株式会社テレビ宮崎
株式会社アルビオン
浄土真宗本願寺派宗務機関
株式会社ワールドサプライ
ピーエムジー株式会社
日本料理FUJI
TOPPAN株式会社
しゃぶしゃぶ美山 宮崎店

宮崎大学キャリア支援について

- アドバイザーによる、就職に関する相談、素朴な疑問や悩みを気軽に相談いただけます。
- 就職活動において役立つセミナーやガイダンスを定期的を開催しています。

詳しくは本学ホームページの学び・学生支援機構の修学・学生支援情報をご確認ください！

ホームページはこちらから↓

URL：

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/job-info/>



キャリアサポートアクティブラーニンググループの紹介

教務・学生支援系の部屋の前にあるキャリアサポートアクティブラーニンググループは、様々な教員採用試験や、公務員試験や民間企業の試験対策本など多数書籍を揃えております。自由に閲覧することが可能です。

また、教員採用試験の模擬授業の練習をする場として使用することも可能です。積極的に活用しましょう！

【書籍】

- ・小学校・中学校の教科書・指導書
- ・各都道府県の教員採用試験過去問
- ・公務員試験過去問・ジャーナル
- ・SPI過去問



『子どもの笑顔に背中を押されて』

上野 聖志

現 都城市立祝吉小学校

(教育学部学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻
令和8年3月卒業)

教壇に立つようになってからおよそ半年が過ぎました。現在は都城市立祝吉小学校にて、5年生の学級担任をしております。

着任直後は、慣れない仕事に追われる余裕のない毎日でした。特に日々の授業準備は難しいこともたくさんありましたが、新任だからといって授業の質に妥協することはできません。子どもたちに責任をもって授業をするという思いから、自分なりに試行錯誤を重ねることも多くありました。そんな中で大きな転機となったのが、子どもたちの反応です。「どうすればワクワクしながらしっかり学べるか」と思いを巡らせて入念に練り上げた授業では、子どもたちが目を輝かせて参加してくれました。授業後に「先生！今日の社会の授業、すごく面白かったです！」と声をかけられたり、単元テストで手応えが得られたりした瞬間は、教員として何よりの励みとなっています。

また、大学で専攻した美術の学びも大いに活かされています。自分の特技をオープンにし、掲示物や配布プリント等に自作のイラストを取り入れるなど、子どもたちとの距離を縮める工夫を重ねています。自分の「好き」や「得意」を積極的に授業へ活かすことが、魅力あるクラスづくりにつながると実感しています。

学生時代の教育実習とは異なり、実際に教員となれば子どもたちと毎日顔を合わせ、共に過ごすことになります。その分求められる責任は大きく、大変なことも増えますが、日々の関わりの中で子どもたちから受け取るエネルギーや感動は、それを遥かに上回るものです。悩むことも多い毎日ですが、子どもたちの笑顔が見られたとき、この仕事に大きなやりがいを感じます。

大学での講義や実践的な経験は、間違いなく学校現場での大きな武器になります。在学生の皆さんもご自身の強みや関心を大切に伸ばし、キャンパスライフでの学びをより深めていってください。皆様の今後のご活躍を心から応援しております。



『学びを自信に、忙しさも楽しさに』

梨岡 さくら

現 宮崎県立宮崎農業高等学校

(教育学研究科 教職実践開発専攻教科領域指導力高度化コース

令和8年3月修了)

現在、私は母校である宮崎県立宮崎農業高等学校で、家庭科の教員として勤務しています。教職大学院で授業づくりや教育についてじっくり考えてきた経験は、教員1年目の今、大きな支えになっています。「何のためにこの活動をするのか」

「生徒にどのような力を身に付けてほしいのか」と考える習慣が身に付いていることで、授業に対して少し気持ちの余裕や自信をもって向き合うことができます。

一方で、実際に学校現場に立ってみると、授業だけでなく、担任業務や校務分掌、部活動、進路指導など、教員の仕事は多岐にわたることを実感しています。特に家庭科では、実習に向けた準備や安全面への配慮、一人ひとりの進度に応じた支援や検定合格に向けた計画や教材研究など、授業を実施するまでもさまざまな準備が必要です。現在は担任業務も担当しており、生徒や保護者との関わりを通して、授業以外の場面でも生徒の成長を支える教員の役割について学ぶ毎日です。

また、専門学科では3年生の進学・就職指導にも関わっています。授業や学校行事、部活動など、さまざまな場面で生徒と関わる中で、一人ひとりの成長や進路選択を身近で支えることができることに、高校教員ならではのやりがいを感じています。

そんな忙しい毎日だからこそ、仕事と自分自身の生活とのバランスも大切にしています。休日には出かけたり、好きなことをして過ごしたりすることで気持ちを切り替え、また生徒と向き合うためのエネルギーにつなげています。自分自身が心身ともに充実した状態にいることも、生徒の前に立つ教員として大切なことだと感じています。

大学院を修了したからといって、何でもできるわけではありません。今でも分からないことや、試行錯誤することはたくさんあります。それでも、大学院で「なぜそうするのか」を考え続けた経験は、迷ったときに立ち返ることができる私の土台になっています。これからも周囲の先生方から学び、生徒との関わりを大切にしながら、一つひとつの経験を自分の力に変え、教員として成長していきたいと思います。



島屋 勇李 現 教育学研究科 教職実践開発専攻 教科領域指導力高度化コース 2年
(鹿児島大学理学部 令和7年3月卒業)

「宮崎大学教職大学院に進学してよかったと思うことは何か」と問われたら、私は「学び続けることの本質を理解し、生涯にわたって学び続ける教師としての土台を築けたことです」と答えます。

宮崎大学教職大学院での1年目。私は、現状に満足することなく、子供たちのために文字通り「学び続ける」現職院生の先生方と出逢いました。これから教育現場に赴く未熟な私にとって、「学ぶ」ことが重要であるのは言うまでもありません。しかし、学校現場において、すでに多くの子供たちの成長を支え、実績を積んでこられた先生方は、私以上に学びに対して貪欲であり、その圧倒的な熱量に衝撃を受けました。講義課題への深い洞察、個人発表における妥協のない質—あらゆる場面で示される先生方の真摯な探究の姿勢は、私にとって大きな刺激となりました。私は「学び続ける」という言葉の真意を深く捉え直すとともに、その重要性を肌で実感することができたのです。

宮崎大学教職大学院での2年目を迎え、背中を追い続けた現職院生の先生方が学校現場へ戻られたとき、私は「今後、自身が学び続ける教師であり続けるために、今この場所で何ができるか」を必死に模索しました。熟考の末に導き出した答えは、この恵まれた環境で、あらゆる実践へと挑戦し、数多くの失敗を重ねるということでした。宮崎大学教職大学院には、教育現場の発展に大きく貢献してきた大学教員の先生方をはじめ、院生による自治的組織、学外での教育ボランティア、学会や研究大会への参画など、理論と実践を往還しながら挑戦できるフィールドが豊富に整っています。これらをフルに活用して挑戦し、多くの失敗を重ねることができると考えました。最初から失敗するつもりで臨んだわけではありませんが、現実には甘くなく、思い描いた通りにいかないことの連続で、時には挫折感に苛まれることもありました。しかし、教職大学院で得た教訓や課題こそが、将来学校現場に立ったときの自身を支える指針になると確信しています。失敗を単なる挫折で終わらせず、次なる実践への問いとして捉え、再び学びへと還元していく。このサイクルを回し続けることこそが、学び続ける教師への道筋なのだと考えます。

教職は、自らの学びが子供たちの未来へと繋がる、非常に創造的で魅力に満ちた仕事です。皆さんもぜひ、この宮崎大学教育学部、そしてその先にある教職大学院という最高の環境で、自らを高め続ける一步を踏み出してみませんか。未来の教育を共に創造できるように、共に学び続けていきませんか。



令和8年度 就職委員会年間計画

月	1年生～3年生	4年生
4月	・新入生オリエンテーション(教職ガイダンス) ・在学生オリエンテーション	・在学生オリエンテーション(教職ガイダンス) ・教員採用試験二次試験対策講座 ※4月～8月 ・協同出版オンデマンド形式教採対策講座 ※4月～7月
5月		・教師力向上講座 ※5月～7月
6月	・第1回進路希望調査 3年生 ・教育実習前マナー講座 3年生 ・宮崎県幼稚園連合会による幼稚園ガイダンス	・第1回就職内定状況調査 ・宮崎県幼稚園連合会による幼稚園ガイダンス
7月	・ハラスメント防止研修 3年生	・木犀会による教員採用試験二次試験対策
8月		
9月	 ・卒業・修了生の就職先企業アンケートの実施 ・「就職委員会ニュース」発行	
10月	・教職ガイダンス 3年生 ・教職パワーアップ集中セミナー1回目 3年生 ・協同出版のオンデマンド形式教採対策講座 ※10月～3月	
11月	・教職パワーアップ集中セミナー2回目 3年生 ・第2回進路希望調査 3年生 ・本学教員による教職対策講座 3年生 11月～2月 ・教員採用試験対策講座 2・3年生 11月～3月	
12月		・第2回就職内定状況調査
1月～3月	・自治体による教員採用試験説明会 ・宮崎県教員採用試験に係る特別選考試験の学内推薦者の募集 (募集のある他自治体含む) ・教員採用自治体別模試 (東京アカデミー)	・臨時採用教員の求人情報を学生に連絡 ・卒業後の動向調査
・最新版「教員就職の手引き」WEB公開		

編集後記

執筆依頼に去年の卒業生に連絡を取りました。
「元気に仕事してるかー?」「なんとか元気に食らいついてます!」
一年前よりも頼もしい返答に嬉しく思いました。そして、今年も続々と4年生の良い結果報告が届いています。「おめでとう」を言わせてくれて感謝です。
次のステージに向かっていく若人の姿は本当に眩しく、彼ら彼女らの力強く「羽化」する姿は本当に美しい。
そして、その飛び立つ姿を見送り、一年、二年と頼もしくなっていく姿に手を振る美味しい役目をさせていただきました。

大泉 佳広

発行者：宮崎大学教育学部 就職委員会
〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1
TEL 0985-58-2890 FAX 0985-58-7772
令和8年9月発行